

鉱さいの処分場は市民のいきいき・やすらぎの場として 緑豊かな公園に生まれかわりました。

西公園ができる前は田畑として利用されていましたが、平成8年から平成11年にかけて、山形駅西の開発で発生した鉱さいの処分場として埋め立てが行われました。鉱さいは環境に影響を及ぼさないよう安全に処理されています。



西公園

山形地区地球温暖化対策緑地



公園概要(地球温暖化対策緑地建設譲渡事業)

この事業は、環境事業団(現在、独立行政法人環境再生保全機構)の事業として地球温暖化やヒートアイランド現象の緩和に役立つ緑地を整備することを目的に創設された事業で、山形市と譲渡契約し整備したものです。

公園の位置

山形県山形市大字門伝地内

公園面積

約15.6ha

整備期間

平成12年10月6日～平成17年 3月31日

事業費

約59億円

主な施設

パークセンター、屋内多目的コート・クラブハウス、テニスの森、遊びの森、どんぐり工房、芝生広場、のびのびガーデン(足湯)、いも煮広場など

位置図



JR山形駅より西へ約4km
須川 門伝橋北側

問い合わせ先

●西公園パークセンター

〒990-2342

山形市大字門伝字落合河原3114-10

電話 023-643-2450

FAX 023-643-2456

●山形市まちづくり推進部公園緑地課

〒990-8540

山形市旅籠町2-3-25

電話 023-641-1212

FAX 023-624-8445

地球にやさしい

わ はぐく 環を育む公園

西公園は、二酸化炭素を吸収・固定するという緑のはたらきに注目し、地球温暖化防止に貢献する緑豊かな公園として整備したものです。

豊かな緑とそこに住むいきものについての環境学習や、緑の中での健康づくりなど、いろいろな活動に利用できる場所を、みなさんの参加によりつくり出し、「みどり・ひと・いきもの」との環を育む公園としました。

西公園では、地球の温暖化を防ぐために、いろいろな取り組みをしています。



どんぐりから苗木を育て
みんなで植えました。



公園で発生した木の枝や幹を
木チップにして有効利用します。



屋内多目的コートの屋根には大きな
ソーラーパネルがついていて、たく
さんの電気をつくっています。

大きな芝生広場を走りまわろう！



森をイメージした大型の遊具



休憩・環境学習のできる
木のぬくもりのパークセンター



緑の中で気持ちよくテニス



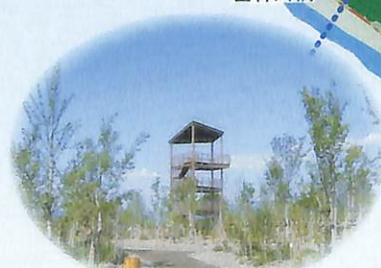
足湯でリフレッシュ！



いも煮広場でアウトドアクッキング



鳥の気分で樹林を眺めよう！



富神川の生きものが見える！



わんぱく山をかけたのぼろう！



雨や雪の日でもスポーツを楽しめるよ！

